

2014年3月18日

## 製粉ミュージアムで新たなワークショップ“製粉ラボ教室”スタート ～ミニチュア製粉機を使って小麦から小麦粉を採り出してみよう！～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：大枝 宏之）は、当社発祥の地、群馬県館林市の企業文化施設“製粉ミュージアム”で、ミニチュア製粉機を使って手軽に製粉（小麦から小麦粉を採り出す）工程を楽しめる新たなワークショップ“製粉ラボ教室”を本年4月6日（日）から開始します。

### 【ミニチュア製粉機で製粉工程を体験】

“製粉ラボ教室”は、実際の製粉工場稼働している“ロール機”、“シフター”をモデルに製作したミニチュア製粉機を使って、小麦から小麦粉を採り出す工程を体験いただくワークショップです。

小麦を投入し、“ロール機”が細かい溝の入った2つのローラーによって小麦を細かく砕き、粉碎した小麦を“シフター”が小麦粉とふすま（※1）にふるい分ける様子を実際にご覧いただくことで、製粉工場でのどのようにして小麦粉が製造されているのかを学んでいただけます。

（※1）ふすま…小麦粒の表皮のことで、飼料やペットフードなどに使われます。

### 【小麦・小麦粉への興味・関心を喚起】

今回開始する新たなワークショップ“製粉ラボ教室”を通じて、特に小中学校の児童・生徒の社会科見学の一環として、小麦・小麦粉に関する様々な知識を学び、日々の食生活を支える小麦粉と小麦粉食品に関する気づきが得られる場を提供していきます。

### 【“製粉ラボ教室”実施概要】

- ・ 名称：製粉ラボ教室
- ・ 場所：製粉ミュージアム  
住所：群馬県館林市栄町6-1（東武伊勢崎線「館林駅」西口下車すぐ）  
電話：0276-71-2000 FAX：0276-71-2300  
※駐車場はございませんので、ご来場の際は公共交通機関、もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ・ 対象：小学生以上の方
- ・ 開催頻度：①毎月第一・第三日曜日の午後1時からと、午後3時からの各1時間  
②団体が希望される場合  
（小中学校社会科見学、及び10名様以上20名様迄の団体）
- ・ 事前申込：当ワークショップに参加を希望される方は、事前に製粉ミュージアムへお電話にてお問い合わせの上、お申し込みください。

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先  
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：扇谷、堀野  
東京都千代田区神田錦町1-25 電話：03-5282-6650

### 【ミニチュアロール機について】

付属のハンドルを廻すと回転数の異なる2対のロールが駆動し、ロールの間を通る小麦が砕かれる様子を実際にご覧いただけます。

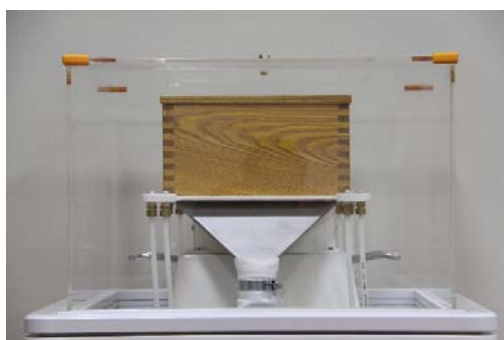
小麦投入部には指が入らないような設計とし、安全に配慮しています。



### 【ミニチュアシフターについて】

網目の大きさが異なる“ふるい”が複数枚組み込まれているため、実際の最終製品に近い白い小麦粉に加え、それぞれ粒の大きさが異なる3種類の間中品を採り出し、大きさや性状を比較することができます。

アクリルカバーを設置することで安全に配慮しています。



現代製粉工場においては、主要機械であるロール機、シフター、ピュリファイヤー（※2）を多数複雑に組み合わせた製造プロセスが全てコンピュータ技術で管理され、常に品質の安定した小麦粉を製造し、消費者の皆様にお届けしています。

（※2）ピュリファイヤー…粉碎した小麦の胚乳部を振動ふるいと風力で純化する機械

### ≪「製粉ミュージアム」施設概要≫

名 称：製粉ミュージアム（Nisshin Milling Museum）

所 在 地：群馬県館林市栄町6-1（東武伊勢崎線「館林駅」西口下車すぐ）

電 話：0276-71-2000

開館時間：10:00～16:30（入館は16:00まで）

休 館 日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日が休館日）、年末年始等

入 館 料：大人200円、小人（小・中学生）100円

U R L：<http://www.nisshin.com/museum/>